

第183回 エフエム栃木放送番組審議会 議事録

1 開催年月日 平成24年11月8日(木) 11:00~12:30

2 開催場所 宇都宮グランドホテル

3 委員の出席 委員総数 7人
出席委員数 6人

(1) 出席委員の氏名 早川 富美子(委員長)
片山 貴之(副委員長)
片岡 真理
古磯 勝子
森内 律子
島田 恭子

(2) 欠席委員の氏名 青木 敬信

(2) 放送事業者側出席者 大森 敏秋(代表取締役社長)
佐藤 望(放送部長)
古寺 雄史(放送部課長)

4 議題 (1) 番組の試聴及び意見交換
(2) その他
(3) 次回開催日程について

5 議事の概要

(1) 番組の試聴及び意見交換

11月4日に放送した「ベリークラシック・コスミックジャーニー」について、試聴と意見交換を行った。

事業者：この番組は、毎週日曜日の朝8時に放送している30分の録音番組で、毎回テーマに沿ってクラシック音楽を紹介するリラククスプログラムです。また、その季節の天体の話を交えながらお送りしています。

【 番 組 の 試 聴 】

委員：朝の時間帯にラジオからクラシック音楽が流れるのは、気持ちがよく、新鮮に感じられる。
民放のFM放送でも、クラシックを取り上げる番組が増えてほしい。

委員：提供者が携帯電話販売会社のためか、途中、スマートフォン用の天体観測アプリの紹介があったが、番組内容から自然に受け入れることが出来た。

実際、紹介されたアプリを購入したいと思ったし、印象のよいコマーシャルになっていた。ただ一方で、特定のスマートフォン機種の名前を連呼していたことが、気になった。

委員：内容が盛りだくさん過ぎて、また、全体的にまとまりがなく、バラバラした感じに聞こえた。もっとゆったりと聞けるよう、流す曲を減らすなどの工夫がほしい。

委員：朝のクラシック番組ということで、優雅で落ち着ける音楽を想像していたが、オーケストラ系でテンポも早く、刺激の強い曲が多く、朝に聴く音楽としては重すぎる選曲だった。

また、流れた曲も、とてもマニアックな曲ばかりで、日頃クラシックを聞き慣れていない人には、なかなかついていけないものではなかった。

例えば、リスナーが日頃聴いている曲をリクエストとして募るなど、もっと古典的でポピュラーなクラシックの名曲を交えて選曲すれば、もっと幅広くクラシック音楽への興味を沸き立てることが出来ると思う。

委員：「喜び」というテーマが、今回、なぜ選ばれたのか疑問を持った。むしろ、選曲を一人の作曲家に絞って、その曲が作られた背景を語るなど、曲を聴きながら物語性が感じられる内容があるとよいと思った。

委員：進行役の鹿島田さんは、曲紹介の時のナレーションと、星の話での声質が違っていて、違和感を感じた。また、やや湿った喋り方は、朝のイメージがしなかった。

委員：星空の話聞いて興味も沸いても、朝では、その星空を見上げることが出来ない。
やはり星の話は、夜の時間帯に聞きたいと思う。

(以上)

(2) その他
なし

(3) 次回開催日程について

次回の開催を12月13日(木)とすることについて、全出席委員の了解を得た。

6 答申または改善意見に対してとった措置および年月日

なし

7 答申または意見の概要を公表した場合、公表の方法および年月日

(1) 放送 11月25日(日)午後7時55分の「レディオベリーインフォメーション」内

(2) 書面 本社事務所に備え置き

(3) インターネット エフエム栃木ホームページ内

8 その他の参考事項

なし